

参加  
無料定員  
30名資料代別  
1,000円

# Aコース [発展編] 愛媛大学開催 栽培技術者および栽培指導者 のための植物工場技術入門

【主催】一般社団法人日本施設園芸協会

【事務局】愛媛大学植物工場研究センター

【目的】植物工場などの高度な環境制御が可能な作物生産システムにおける各種計測技術・環境制御・栽培・経営に関する知識を広く一般に広めると共に、実践的な演習や実習を通して植物工場による作物生産の普及拡大に寄与する専門家の養成を行い、次世代施設園芸における生産性向上を加速させることを目的としています。

【概要】愛媛大学植物工場研究センターでは、太陽光利用型植物工場の生産性向上を目的として、SPA (Speaking Plant Approach) 技術\*を中心とした様々な研究・技術開発を行っています。本プログラムでは、「SPA 技術を駆使した栽培管理・環境制御」を実践できる技術者の育成を行います。本プログラムは、内容によりA～Fのコースに分かれており、A:栽培技術者および栽培指導者のための植物工場技術入門(基礎編・発展編)、B:各種計測技術習得コース(B-1:環境情報計測技術、B-2:生体情報計測技術、B-3:情報化・機械化リテラシー)、C:太陽光利用型植物工場における作物生産技術実習-一品目別栽培技術-、D:植物工場の経営者育成、E:栽培管理のための生体情報計測コンサルティング、F:インターンシップとなっています。Aコース[発展編]では、Aコース[基礎編]では取り扱わない発展的な内容についても講義を行います。

\*SPA:各種センサを用いて植物生体情報を計測して生育状態を診断し、その診断結果に基づいて適切な栽培管理および環境制御を行うというものです。

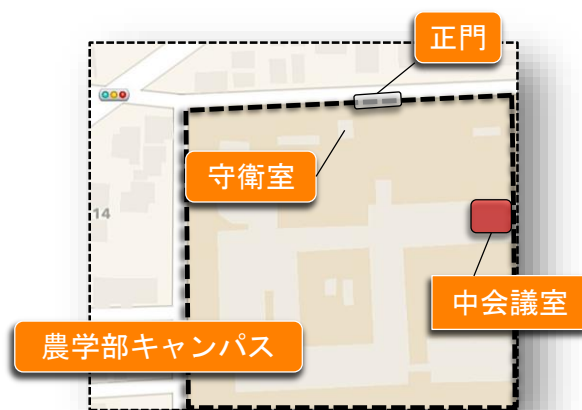


2016.

11/17[木]・18[金]

愛媛大学農学部  
中会議室

松山市樽味3-5-7



- ❖ 伊予鉄バス 8番線「愛大農学部前」下車
- ❖ 駐車可能数はわずかですので公共交通機関をお使い下さい。

## 参加申込・お問合せ先

- ❖ 参加申込HP:  
<https://receipt.agr.ehime-u.ac.jp/~kensyuha/mpmailec/form.cgi>
- ❖ 問い合わせ: 高橋 (事務担当 大内)  
(愛媛大学 農学部・植物工場研究センター)  
E-mail: zinzai@agr.ehime-u.ac.jp

※昼食は各自でご準備ください。

日付	時刻	講師	科目・内容
11/17 [木]	9:00-10:30	八丈野 孝 (愛媛大)	病原菌による植物免疫の抑制メカニズム
	10:40-12:10	山岡 直人 (愛媛大)	植物の病気と植物の能力
	8:30 受付開始 13:00-14:30	和田 光生 (大阪府立大)	培養液の作り方と調整方法
11/18 [金]	14:40-16:10	安武 大輔 (九州大)	炭素Cの動態制御とその効果
	9:00-10:30	菅原 卓也 (愛媛大)	アマニリグナンの機能性と高含有化
	10:40-12:10	高橋 憲子 (愛媛大)	環境制御による青果物の高付加価値化
	8:30 受付開始 13:00-14:30	荒木 卓哉 (愛媛大)	生育環境と光合成産物の動態
	14:40-16:10	福田 弘和 (大阪府立大)	遺伝子発現データの時系列解析
	16:10-		太陽光植物工場見学